



早稲田が大勝した早慶戦

国立競技場で校歌を齊唱しました。この後は、なじみの養麦屋「増田屋」で乾杯。解説者顔負けのフレーの分析が多発しました。

次はいよいよ大学選手権。1月2日、おとそ気分で準決勝の対同志社戦を観戦。45対17で同大も下

「野荒ふる会」も2年目を迎えました。参加者も、初めてゲームを生で見るという人を含め、昨年比45%アップの、4試合で延べ64名に増えました。

日野荒ぶる会

早大ラグビー、大学日本一を奪還

決勝に進出しました。

1月19日、満員の国立競技場で行なわれた宿敵関東学院との決勝戦は、19名の参加者で応援しました。下馬評どおり、早大が31対19で勝ち、2年ぶりに大学日本一を奪還しました。

合唱には、改めて早稲田ファンの多さに感激しました。

この後2月12日に、日本選手権2回戦の、対トヨタ自動車戦を観戦して、今シーズンの「日野荒ぶる会」の活動を終了しました。



スタンドで観戦する会員たち



▲ たごやかに談笑する懇親会

ハイキング同好会

ら真教寺尾根の「賛の河原」まで登り、合流してスキー場のセンターハウスまで下山、大泉温泉で懇親会（27名参加）。

もえぎの湯へ下山。(17名参加。
残念ながら満員で入場出来ず)。

楽しいのです。
昨年9月26日、「早稲田園慧宗」
は、日本棋院で行われ、口野チー
ムは奮戦もなしく、5位に終わる
まことに。

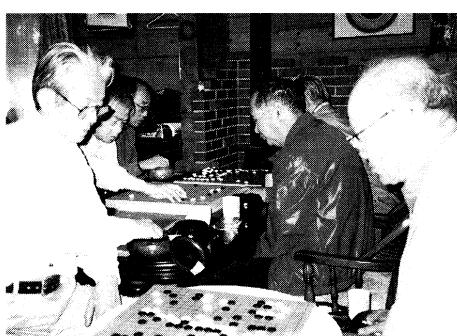
“各稻門会、囲碁同好会と交流”
田野稻石会は、国立稻石会と毎月第2、第3、第4土曜日)、交流試合を続けております。仲良くなり盤を囲み、良き碁友が生まれ、アフターファイブのお酒も、また

因碁同好會

調布で行われば、日野か

Bクラスで優勝しました

囲碁は、頭の体操、ボケ防止に最適！ 多数の参加者を求めます。



八ヶ岳山荘で合宿試合（昨年早春）

		平成16年度収支計算書 (16.4.1~17.3.31)		平成17年度収支予算書 (17.4.1~18.3.31)	
収入の部				収入の部	
科 目	金 額	摘 要		金 額	摘 要
前年度繰越金	523,358			534,203	
会 費	298,000	2,000×149名		280,000	2,000×140名
受取利息	4			0	
寄付金	3,000			0	
組織強化補助費	110,000	早稲田大学組織活性化補助費		110,000	早稲田大学組織活性化補助費
総会会費	285,000	5,000×57名		250,000	5,000×50名
計	1,219,362			1,174,203	
支出の部				支出の部	
文化活動費	127,297	芋掘り・ハイキング他		162,000	芋掘り・ハイキング他
会報発行費	45,150	第14号400部		45,000	第15号400部
名簿関係費	58,631			0	
通信費	13,200	総会、芋掘り		20,000	総会、芋掘り
旅費交通費	25,180	会報・稻門祭・代議員会		25,000	会報・代議員会・稻門祭
会議費	9,430	会館使用料他		13,000	会館使用料他
125周年寄付金	0			200,000	125周年記念事業
諸会費	80,000	三多摩支部他		100,000	会長会・三多摩支部他
事務用品費	13,411	インク・宛名ラベル他		20,000	インク・宛名ラベル他
支払手数料	9,560	郵便振替手数料		10,000	郵便振替手数料
雑 費	0			0	
予備費	0			0	
総会費	303,300			270,000	懇親会・講師謝礼
次年度繰越金	534,203	名簿発行費積立金他		309,203	
計	1,219,362			1,174,203	
預り金	4,000			2,000	

会員だより

書道と

(28 · 商) 斎藤久夫

私がゴルフを始めたのは遅く、昭和40年の36歳からですが、それでも、もう40年になります。

切つっていたのですが、今は百を切るのが難しくなりました。当時はG M G八王子ゴルフ場の月例杯には毎月出ていました。今は、稻門会のゴルフコンペとか、辞めた会社のOBとか、近所の商店会の連中とかのグループで行って、一人では行かなくなりました。ストレス発散と健康のためにやっています。



自作の漢詩の作品と筆者

富士五湖に遊ぶ

天青雲白水涓涓
百花繚亂五湖畔
富嶽靈姿在眼前

甲斐山蹊向日鮮

富岳の靈姿、眼前に在り

第14回 国立稻美展

当会々員も出品

武蔵野地区を中心とした早大出身の美術愛好家28名による作品展「国立稻美展」が、去る3月31日から6日間、国立の「コート・ギャラリー国立」で行われた。同展には、当会々員の嶋田富次さんと斎藤久夫さんが書を、菅沼康光さんが、版画と絵画の作品を出品した。

◆ 計報
かねて病氣療養中に
あつた、当会副会長の
中山龍夫さん（昭33年
経）が、去る4月19日
に逝去されました。享
年70歳でした。

ちよつひりドキドキ

昨年6月の総会の折に、初めて
稻門会のお仲間になりました。会
場を見回して、女性は私の他にお
一人しかいないと思ったとたんに
なぜか緊張してしまったのです。

で、華麗な三遊閣といわれました。窪井さんのお勧めで「歌う会」に入れていただき、昨年8月に初の参加をした日は、前頭葉の指令なのか、ワクワクしていました。当日は、野尻(夫婦)に連れで行っていたお陰で、じきに霧雨になりました。それにホロ酔いになりました。それにホロ酔いのおじさまたち(ほとんど私には年下の男)は、皆寛容ですし、おしゃべりに夢中の方もいたりして緊張しなくて良いのが有り難いです。

◆会員の動き